

学校法人 相愛学園

理事長 相田 芳久 様

令和5年度

学校関係者評価委員会 活動報告

学校関係者評価委員会 代表

渡邊 徹

令和6年3月8日

令和5年度

焼津幼稚園 学校関係者評価委員会

□ 本日の出席者

渡 邊 徹	委員長	(学識経験者)
松 永 美津代	委員	(学園 監事)
久保山 秀 美	委員	(学園 評議員)
萩 原 一 広	委員	(焼津市立焼津南小学校長)
山 本 敏 昭	委員	(第2自治会第3町内会長)
古 谷 啓 太	委員	(保護者)
見 崎 冴 子	委員	(保護者)

以上 7 名

□ 本日の日程

10 : 30	年間事業概要と園内自己評価結果の報告
11 : 10	園内環境見学・保育見学
12 : 00	昼 食 (給食試食)
12 : 30	関係者委員 協議
13 : 00	協議内容のまとめ
13 : 20	終了・解散

令和5年度学校関係者評価委員会

自己評価内容のまとめ

□ 教育目標

『明るく心豊かに』を建学の精神として、4つの目標を掲げ、それらを達成すべく独自の教育課程のもとに年間指導計画を立案し、日々の保育に精進する。

教育の4つの柱

- 1、じょうぶなからだに
 - 2、いのちをたいせつに
 - 3、やるきのあるこに
 - 4、よくかんがえるこに
- ・ 体験を通しての学びを中心とした総合的な生活環境の構築を進め、幼児期に身につけたい発達課題の達成を目指す。
 - ・ 情操の陶冶を主眼におき、感性の育成をねらっての造形教育、音楽教育や健全な心身の育成をねらっての体育指導、野外あそび、自然体験を園生活の軸とする。

□ 本年度の重点目標

- ① 遊びが充実するための園庭環境について、具体的な手立てを探り、実践していく。
- ② 生活や遊びを通して、子どもの体幹を育てていく。
- ③ 幼児、保護者ともに安心な園生活を送ることができるよう環境を整え、感染対策や防災について計画や振り返りを心がける。

□ 自己評価結果について

評価項目	自己評価	
	評価	取り組み状況・反省と改善策
① 本園での活動や行事が、幼稚園教育要領、本園教育課程や幼児の発達に即した内容、方法によって、適切に計画性をもって運営されているか。また、主体性を育むことを念頭において指導・援	B	・年度初めには、クラス担任以外の教職員全員で重点目標についての理解や大切にしていくこと等について共有する研修を実施し、共通理解を図るよう心掛けた。 ・園内研修のテーマとして、①昨年から継続しての研修“園庭環境の充実と子どもの育ち”について、②こどもの体幹を育てるという2つのテーマを設定した。①の園庭環境については学期末ごとに振り返りと次期への課題をあげて進めてきたが、課題に対する実践というてんでは今ひとつ成果がみられなかったことは反省に残る。②近年の子どもの表れから、子どもの体幹の弱さを